



4月8日、市内小・中学校で一斉に行われた入学式（狭山小学校）

# いるま 市議会 だより

No.146

平成21年2月  
定例会号  
2009年5月1日発行

## 2月定例会

平成21年度予算を原案可決…………… 2P

12名が一般質問…………… 9P

改選後の初議会、議員紹介…………… 15P

市民の声、ミニ情報…………… 18P

# 第1回定例会

トピックス

2009.2

## 平成21年度 一般会計予算 346億円

平成21年第1回定例会は、2月4日から2月27日までの24日間開催され、提出議案40件について審議されました。

内容としては、議員提出による条例1件、意見書1件と、市長提出による人事案件2件、条例11件、一般議案3件、平成20年度補正予算11件、平成21年度当初予算11件であり、すべての議案が原案のとおり可決されました。

### 予 算

平成21年度の一般会計予算は、前年度対比0.7%減となったが、市長から施政方針として、以下の趣旨の提案理由が説明された。

歳入は、根幹である市税収入が、法人市民税の減額、固定資産税（家屋）の減額などから減収となる見込である。また、引き続き普通交付税が不交付となる見込みで、財政調整基金からの繰り入れと、臨時財政対策債及び適債事業の活用により、財源不足の調整を図った。歳出は、運動公園テニスコート大規模改造事業、小中学校校舎耐震化事業などの諸事業を推進するとともに、市民福祉の向上を基本理念とし、事業の優先度、緊急度、効率性等を考慮し編成した。特に、経常的経費は、「行政改革長期プラン前期実行計画」に基づき見直しを行った。投資的経費は、市民ニーズにできるだけ対応するため実施計画をもとに編成した。「元気な入間」のまちづくりを進めていく。

## 一般会計

### 討 論

#### 反対討論

（日本共産党  
入間市議会議員団）

アメリカ発の金融危機による景気悪化が進み、雇用破壊が深刻になっている。いま必要なのは雇用の確保、福祉の充実で、市民の懐を温めること。21年度予算では子ども医療費無料制度の窓口払い廃止など、日本共産党と市民が要望していたことが実現された。しかし、国の構造改革に沿った「行政改革長期プラン前期実行計画」による滞納者サービスの制限など、市民への負担増を招くものが含まれている。主な反対理由は以下の通り。①多くの問題を含む行政改革長期プラン前期実行計画の実施に反対②今年10月から個人市民税の年金天引きが始まる。お年寄りの生活を困難にする年金天引きはやめるべき③批判の強い後期高齢者医療関連の予算には賛成できない。この制度は廃止すべき④4億円を超える狭山台土地区画整理事業への繰り出しに反対⑤武蔵中学校改築工事に伴う自校給食の廃止は、保護者の同意を得ておらず、認めることができない。

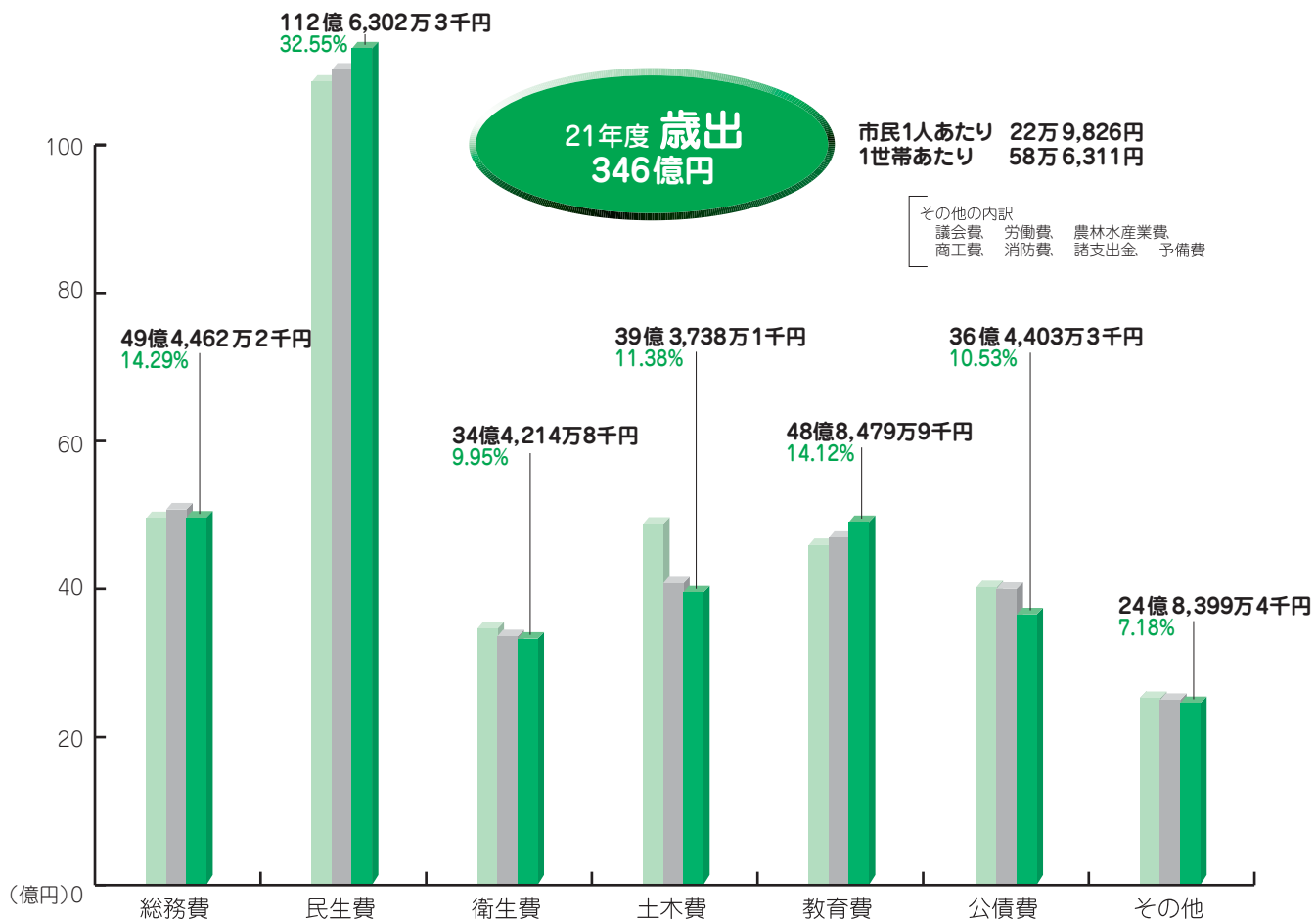
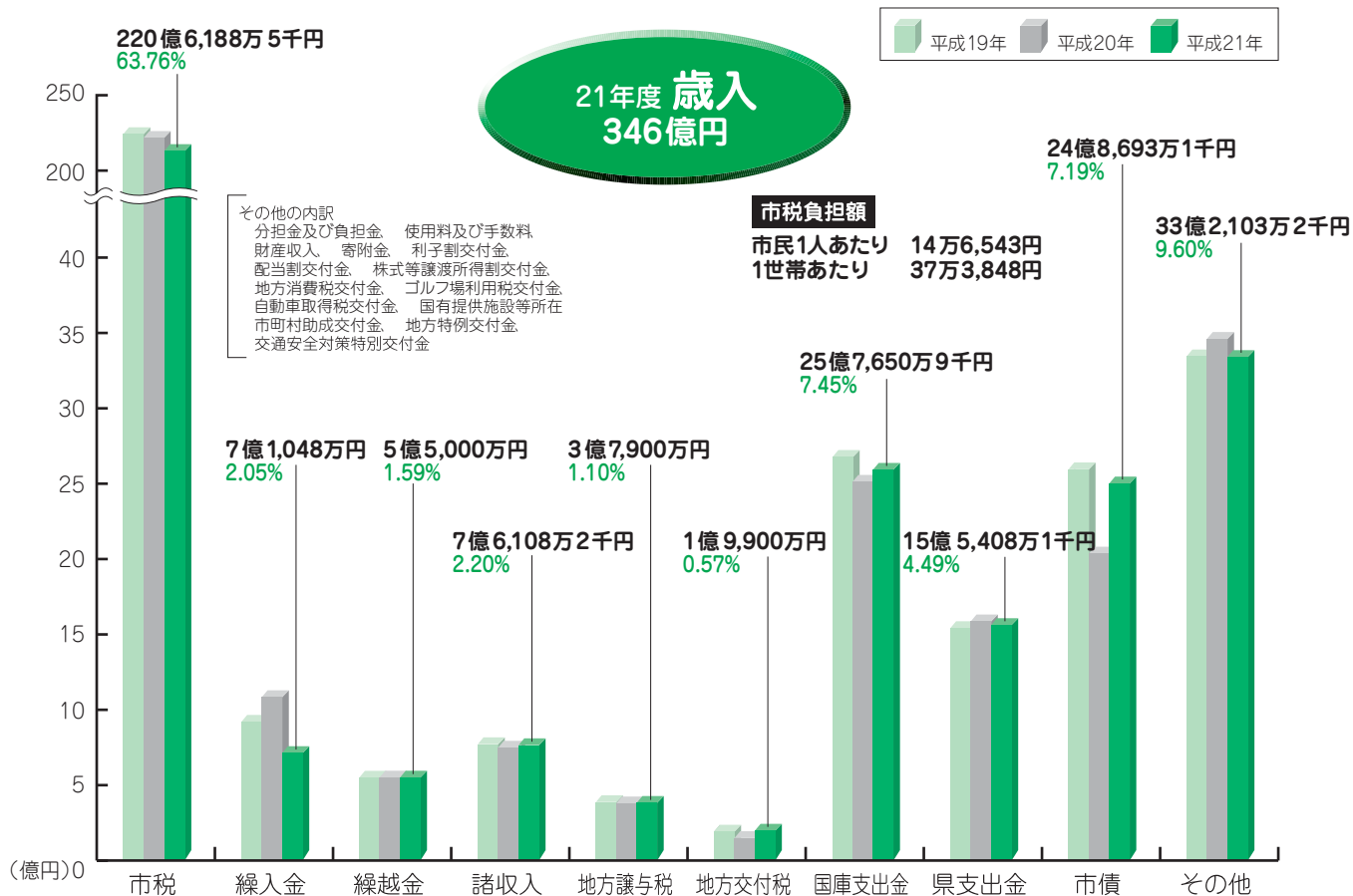
#### 賛成討論

（保守系クラブ）



我が国の経済は、世界の金融資本市場の混乱による影響を受け、急激な景気後退が進み、実体経済への影響も顕著となっている。平成21年度予算額は、前年度に対し0.7%の減額となり、厳しい財政事情が窺える。景気後退の影響による法人市民税の減額、3年に一度の見直しによる固定資産税の減額、普通交付税も引き続き不交付と見込まれ、歳入確保への十分な努力を期待する。歳出は、教科指導員等の配置、「子ども未来室」の設置への取組み、藤沢小・宮寺小・金子中学校の耐震補強工事などに積極的に取り組んでいる。乳幼児医療費の窓口払いの撤廃、介護保険制度の充実、障害者の自立支援等は、市民福祉に直結する施策である。また、木造住宅の耐震診断費用の助成、太陽光発電システム設置助成など、新たな課題に配慮した事業も評価できる。今後、市税収入の伸びが期待できない中、効率的な予算執行を念願し賛成とする。

**一般会計予算** 自主財源 254億9,713万円 依存財源 91億287万円



平成21年1月1日現在 人口150,549人 世帯数59,013世帯

## 反対討論（そらまめ）

基礎自治体に財政悪化をもたらした最大の原因は三位一体の改革だがかつて八都府県市合同防災訓練の会場となった市に、小泉総理が来た時の不快感を今も忘れられない。経済界の意向に沿った改革でアメリカの求めに応じた内閣であったが、同様の構造がこの地域に単位を小さくして存在し施策に影響を及ぼしていないものかどうかが、注意して吟味しなければならぬ。以下反対項目である。

①個人市民税への特別徴収（天引き）制度の導入。②自衛官募集事務。いじめやセクハラ・自殺者が多い組織に加担する責任を問う。③憲法改正―特に第9条戦争の放棄改正を前提とした国民投票対応システム等整備事業。④新たな公共事業―T版の住基ネット。⑤戦争ができる国家体制作りの国民保護関係事業。⑥後期高齢者医療関係。⑦学校を点数競争と序列化に追い立てる全国学力テスト。⑧一部事務組合の議員報酬。

なお、武蔵中学校の給食は単独調理にすべき！



## 賛成討論（みらい市民クラブ）

現下の極めて厳しい経済情勢の下、市税等自主財源の減少、国からの交付金、譲与税などの収納見通し、財政調整基金の現在高について、非常に危惧する。年度全体を通して、適切な財政運営、判断がなされるよう強く望む。

人件費抑制、補助費組み換えなど行財政改革の進展を図りつつ、学校施設耐震化、子ども医療費の窓口払い廃止など、市民福祉の維持・向上の観点から、様々な施策の展開が計上されている点について、大いに評価し、本案を概ね了承する。

なお、市税の確実な収納への努力と家計急変世帯への適切な対応、行政改革長期プランの着実な遂行、学校教育の充実、ならびに将来世代への財政負担を増やさないよう、公益追求の立場から、長期的視野に立った計画的かつ健全なる財政運営に今後とも取り組み、財政規律の堅持に最大限努めるべきことの4点について強く要望する。

## 賛成討論（公明党人間市議団）

世界的金融危機の影響による未曾有の経済危機の中解雇や派遣切りが相次ぎ、中小企業の経営不振が深刻化している。市民生活を守る為にあらゆる手を迅速に打つことが大事である。歳入の64%を占める市税収入の動向を慎重に見極めなければならぬ。

歳出は、乳幼児医療費の窓口払いの撤廃、家庭保育室保育料の所得税額に応じた補助の新設等、子育て支援策を講じている。また環境保全推進事業として太陽光発電システムの設置費用の一部補助事業、AED設置事業の更なる充実等が盛り込まれている。厳しい財政状況の中、更なる行財政改革が必要である。市職員数の削減や給料のカットは評価するが、同時に職員の勤労意欲の減退への対応が大事。人事評価制度の充実とやる気と能力に応じた若手登用も検討すべきである。市民の貴重な血税を1円の無駄もなく市民の為に有効に使うよう要望し賛成とする。



## 議会運営委員会

議会の運営に関する事項、議会の会議規則・委員会に関する条例等に関する事項、議長の諮問に関する事項を所管しています。

## 議会の運営と委員会

議会は、定例又は臨時に、一定期間開かれます。  
 定例会は、毎年4回、3月・6月・9月・12月に開きますが、このほか必要があるときは臨時会が開かれます。  
 会期中には、本会議や委員会が開かれます。  
 本会議は、全議員が出席して、議会の最終意思を決定する会議です。  
 委員会は、本会議で決定する前に、いくつかの部門にわかれて専門的に審査する会議です。現在、人間市議会には、趣旨・目的に応じて、総務・都市経済・福祉教育の3つの常任委員会、議会運営委員会、特別委員会（必要があるときに設ける）が置かれています。



# 特別会計

## ▼ 討 論 ▲

### 反対討論

（日本共産党  
人間市議会議員団）

#### （国民健康保険特別会計）

医療機関で全額負担しなければならない資格証明書は発行すべきではない。子どもには保険証が手渡され一部改善されたが、資格証の発行は滞納者への制裁であり、市民の命と健康を守るべき行政が行うことではない。65歳から74歳までの世帯から国保税を年金天引きすることについても賛成できない。

#### （後期高齢者医療特別会計）

75歳以上の高齢者に際限ない負担

## 議会を 傍聴しましょう

議会は住民の、  
住民による、  
住民のためのものです。  
次回の定例会は  
6月に開かれる予定です。



と差別医療を強いるこの制度は廃止すべき。やりくりを奪う保険料の年金天引きや、命にかかわる滞納者への保険証取り上げも賛成できない。

#### （狭山台土地区画整理事業特別会計）

市民生活を犠牲に莫大な税金を投入して進められてきたこの事業には反対。新年度予算では、4億円を超える一般会計からの繰入金を計上。一部の事業に多額の税金を投入するよりも、暮らしや福祉、教育分野へまわし厳しい市民生活を応援すべき。

### 賛成討論（保守系クラブ）

#### （国民健康保険特別会計）

被保険者の構造的な問題や医療費の増加による厳しい事業運営の中、適切な財源・歳入の確保と予防医療関係の事



業をはじめ保険事業への取り組みは評価できる。今後一層の努力を期待し賛成とする。

#### （後期高齢者医療特別会計）

制度運営のための予算計上であり歳入・歳出ともに理解できるものである。高齢者の医療の確保に関する法律に基づく本予算案は県内市町村が同様な予算措置を行っており、適正であると考え賛成とする。

#### （狭山台土地区画整理事業特別会計）

平成21年度末に82%超の進捗率を予定する本事業は、早期完成に向け予算執行すべき。幹線道路の整備完了後は全ての都市計画道路が完成する事になり土地利用の増進が図られている。財源確保とさらなる事業費の削減に努力を期待し、賛成とする。

### 反対討論（そらまめ）

#### （国民健康保険特別会計）

反対の第一の理由は資格証明書の発行。貧富の格差の固定化と拡大から更に納付困難な世帯が増加すると予想される。そもそも国保税が高いことが問題なので、低所得者に配慮し貧困の連鎖を断ち切るべき。第二の理由は昨年から開始した年金からの保険料天引きである。



## 議会のしごと（権限）

議会には、次のような権限

《やくわり・仕事をする事ができる範囲》があります。

- 議決権 条例の制定や改廃、予算などを決めます。
- 同意権 主要人事（例：副市長、教育委員等）の選任に対して同意するかどうか決めます。
- 調査権 議決により、市の事務に関する調査を行い、記録の提出を請求したりすることができます。
- 選挙権 議長、副議長、選挙管理委員等を選挙します。
- その他 決定権、検査及び監査請求権、説明請求及び意見陳述権、意見表明権、自律権、承認権、報告・書類受理権、請願受理権などがあります。

## 総務常任委員会

人間市議会に置かれている3つの常任委員会のひとつです。

企画部、総務部、消防、会計課、検査課、選挙管理委員会、監査委員、公平委員会に関する事項、他の常任委員会に属しない事項を所管しています。

平成21年度入間市特別会計予算一覧表

会計名	予算額	前年度比較増減率 (%)
国民健康保険特別会計	150億6,762万3千円	13.4
老人保健特別会計	5,958万5千円	△96.8
後期高齢者医療特別会計	10億7,778万円	△2.4
介護保険特別会計	54億4,415万円	6.4
下水道事業特別会計	25億9,959万1千円	△7.3
武蔵藤沢駅周辺土地区画整理事業特別会計	8億7,285万5千円	76.4
入間市駅北口土地区画整理事業特別会計	2億9,100万円	△10.5
扇台土地区画整理事業特別会計	4億3,200万円	△20.9
狭山台土地区画整理事業特別会計	6億8,800万円	17.6
総 額	265億3,258万4千円	1.6

（後期高齢者医療特別会計）  
創設されたこの制度そのものに反対であった。昨年からの滞納者の予測は500人と見込まれているが、後期高齢者の対象者からは「なぜ年齢で区切るのか」「保険料が高い」「年金

からの天引きで暮らしていくようになっていく」という声が今も寄せられている。導入に際して国から説明された効果的な良い点とはあまりにもかげ離れた地域の実情であり、制度の廃止を求めたい。



賛成討論（みらい市民クラブ）

（国民健康保険特別会計）

本来、被保険者による国民健康保険の負担と、国や県等の財政支援助との総合的な資金調整で賄われるべきだが、国民健康保険事業は、他の被用者保険と比較すると加入者に占める高齢者の割合が高いため運営は厳しい。21年度においても、一般会計から10億円の繰入金に頼らざるを得ないのも止むを得ない。今後も収納体制の確保と安定した運営を図る努力を願い、賛成討論とする。

賛成討論（公明党入間市議員）

（国民健康保険特別会計）

歳入は後期高齢者医療保険への移行に伴う減収分と算定方法の変更等による増額分との編成と理解する。資格証明書発行対象者の内、義務教育以下の子どもへの保険証の発行は評価する。平成24年度に加入者の特定健診受診率65%目標の達成に向けて健診対象者の実態把握を行うよう要望して賛成とする。



（後期高齢者医療特別会計）

**福祉教育  
常任委員会**

入間市議会におかれて  
いる3つの常任委員会の  
ひとつです。  
市民部、福祉部、健康  
福祉センター、教育委員  
会に関する事項を所管し  
ています。

**都市経済  
常任委員会**

入間市議会におかれて  
いる3つの常任委員会の  
ひとつです。  
環境経済部、建設部、  
区画整理部、水道部、農  
業委員会に関する事項を  
所管しています。

対前年比2.4%減の予算編成は国の改善策により、低所得者への負担軽減措置が図られたことと評価するが、少ない年金暮らしの高齢者や対象外となった高齢者への配慮を考慮すべきであると要望し賛成とする。

（狭山台土地区画整理事業特別会計）  
土地価格の急落に伴う厳しい財政における事業の進捗率、近隣公園の残土処理が3カ年計画で実施されることは評価する。住民の環境整備の為に道路整備と並行して公園整備を行うよう要望して賛成とする。

# 条例

## 新規条例

議案第7号	入間市防犯のまちづくり推進条例	全員一致で原案可決
議案第10号	入間市介護従事者処遇改善臨時特例基金条例	全員一致で原案可決

**議案第7号**

本議案は市民の防犯意識を高めると共に犯罪を起ささせにくい地域環境を作ることにより、安全で安心な地域社会の実現を目指すという、防犯のまちづくり推進体制を整備する規定を設けるもの。平成21年4月1日から施行される。

## 全部・一部改正条例

議員提出議案第1号	入間市議会議員の定数を定める条例及び入間市議会委員会条例の一部を改正する条例	賛成多数で原案可決
議案第2号	入間市職員の育児休業等に関する条例及び入間市職員の勤務時間、休日及び休暇に関する条例の一部を改正する条例	全員一致で原案可決
議案第3号	入間市特別職の職員で非常勤のもの報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例	全員一致で原案可決
議案第4号	市長等の給料の額の特例に関する条例の一部を改正する条例	全員一致で原案可決
議案第5号	入間市企業職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部を改正する条例	全員一致で原案可決
議案第6号	入間市水道審議会条例の一部を改正する条例	全員一致で原案可決
議案第8号	入間市乳幼児医療費支給に関する条例及び入間市重度心身障害者の医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例	全員一致で原案可決
議案第9号	入間市介護保険条例の一部を改正する条例	全員一致で原案可決
議案第11号	入間市土日夜間診療所条例の一部を改正する条例	全員一致で原案可決
議案第12号	入間市立学校給食センター設置及び管理条例の一部を改正する条例	全員一致で原案可決

**議員提出議案第1号**

本市では、財政の健全化を維持するため「行政改革長期プラン」に基づく歳出削減に努めているにも関わらず、財政運営は非常に厳しいものになっている。議会としても今まで以上に厳しい目で市政をチェックし、自らも率先して経費削減に取り組む必要があることから、議員定数を24人から2人削減し、22人とする条例改正である。議員定数の削減に伴い、常任委員会の定数を併せて改正するものである。

**議案第8号**

この条例は、乳幼児医療費の窓口払いの廃止を実施すると共に、乳幼児医療費及び重度心身障害者医療費に係る支給対象年齢を小学校3年生まで拡大し実施するもの。段階的に年次を追って拡大され、名称も「入間市子ども医療費の支給に関する条例」と改める。平成22年4月1日から施行されるが、乳幼児医療費の窓口払い廃止は平成21年10月1日からとする。

**議案第11号**

この条例は、入間市と狭山市共同の初期救急医療体制の充実強化を図るため、両市が担当する診療日を規則で定めることとし、名称も「入間市夜間診療所」に改めるもの。両市で一週間すべての曜日を網羅し、従来の土・日曜日に加え月曜日・木曜日は入間市健康福祉センター内の夜間診療所において実施。火曜日・水曜日及び金曜日は狭山市が実施する。本条例は平成21年4月1日から実施される。



# 請願を提出される方へ

市政についての希望や意見を請願書として議会に提出することができます。

請願は、憲法で保障された住民の権利であり、住民の希望を直接市政に反映させることができます。

市議会へ請願をしようとする時は、次の要領で提出してください。

1. 邦文を用いて、件名、趣旨、提出年月日、住所、氏名（法人の場合には、その名称及び代表者氏名）を記載し、請願者が押印してください。
2. 請願書には、紹介議員1名以上の署名、または、記名押印が必要です。
3. 内容が2件以上にわたるときは、1件ごとに提出してください。
4. 道路・下水道等具体的な場所に関するものについては、略図等を必ずつけてください。
5. その他不明な点については、議会事務局へお問い合わせください。

12964-1111  
(内線5112・5113)



## 意見書

### 「協同労働の協同組合法(仮称)」の速やかな制定を求める意見書 (要旨)

現在「協同労働の協同組合法」は、法人格や法的な根拠がないため、社会的な理解が不十分であり、団体として入札や契約ができない、社会保障の負担が働く個人にかかる、などの問題がある。また「協同労働の協同組合」は、市民事業による市民主体のまちづ

くりを創造するものであり、働くこと・生きることに困難を抱える人々自身が、社会連帯の中で仕事をこし、社会に参加する道を開くものである。よって、国においては、社会の実情を踏まえ、かかる課題の解決に向けた有力な制度として「協同労働の協同組合法(仮称)」を速やかに制定されるよう要望する。以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

本定例会において議員提出による意見書1件が提出され、全員一致で可決し、関係機関に提出されました。

## 教育委員会委員

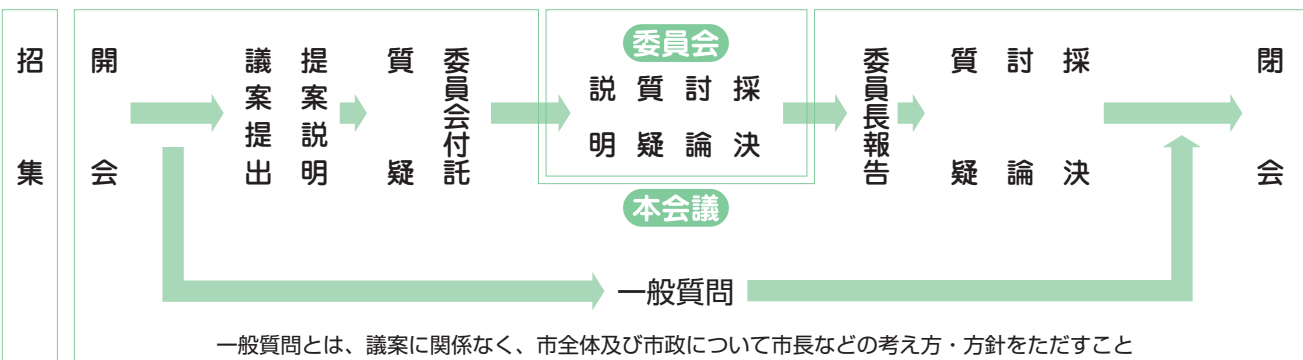
青山友子氏 入間市大字新光300番地24  
全員一致で同意

## 副市長

吉田竹雄氏 入間市大字中神608番地1  
全員一致で同意

## 人事案件

## 会議の順序





Question 1

# 一般質問

Answer

2月定例会の一般質問は、質問者12名により2月18・19・20日の3日間行われました。  
※質問・答弁内容は、質問者本人が要約したものです。

## 安全安心のまちづくりを目指して

齋藤 國男議員

**質問** タバコの吸い殻のポイ捨てをなくす工夫は。

**環境経済部長** 市では喫煙者へのモラル向上に期待、啓発に努めている。ポイ捨てされるごみについても入間市衛生自治会、環境まちづくり会議などの環境美化活動を行う団体の協力を得ながら、安易にごみを捨てられないような環境美化活動を推進し、条例の有無に関わらず「まちの美化活動」に努める。

**質問** 罰則、罰金の考えは。

**環境経済部長** 罰則、罰金のような制裁ではなく、まち美化へのモラル向上に期待をしていく。



**質問** 条例制定の考えは。

**環境経済部長** できるものなら条例制定しないで済むよう、喫煙者へのモラル向上の啓発活動を続けたい。

**質問** 武蔵藤沢駅東口、西口周辺の防犯カメラの設置状況は。

**市民部長** 自由通路開設により、施設管理用として9台設置、西口駅前交差点信号機に設置、他はなし。

**質問** 今までに、事件事故は。

**市民部長** 駅開設後、事件事故の情報はない。アポック東藤沢、藤沢アポック、警察、行政が連携し、防犯活動や駅頭での啓発活動（グリーンガーデンを含む）の成果である。

**質問** 東口周辺にカメラの設置を。

**市民部長** 今議会に提案「防犯のまちづくり推進条例」により一人ひとりが防犯意識を持ち、地域の力で犯罪を防ぐまちづくりを目指していく。

Question 2

## 景気悪化から市民の暮らし守って

古澤 かつら議員

**質問** 景気悪化が進み、「派遣切り」をはじめとする大量解雇が行われている。労働者の非正規化を進めることで巨額の利益を上げてきた大企業が、最も弱い立場の労働者を真っ先に解雇することは許されない。政治の責任で雇用と暮らしを守る必要がある。臨時の相談窓口の設置、市が臨時職員を採用する、失業者に対する貸付金の実施、公営住宅の提供など、雇用対策に取り組んでいく必要があると考えるがどうか。

**市長** 市では関係する各課が会議を持ち、対応している。効果的な雇用対策を検討していきたい。

**質問** 大企業の下請け切り、銀行の貸し渋り・貸しはがしが行われ、中小企業の経営が危機に瀕している。地域経済の要である中小企業への支援が必要。融資制度の拡充、公共事業の前倒し発注、公共事業の前払い金制度の対象額引き下げなどで、市内業者の仕事確保と経営安定を図る施策を行うべきと考えるがどうか。

**市長** 市の財政状況も厳しいが、公共事業の前倒しは検討していく。

**質問** 国民健康保険制度では、世帯主が失業などの特別な事情があるとき、医療費の一部負担金が減免されることになっている。今後、失業などで生活に困窮する家庭が増加することが考えられる。市民が制度を利用できるように運用のあり方を検討していくべきと考えるがどうか。  
**市長** 法に基づく運用を行っている。市報などで周知に取り組み。



Question 3

## バス輸送公共交通計画の研究会を

野口 哲次議員

**質問** 市内循環バスでいろいろとは平成9年の運行以来、利用者の数が年々、増加しており、市民の間に着してきている。

しかし、いろいろとは、公共施設を結ぶ路線であることから、駅や市役所等への生活の足としての機能は充分ではない。

市民の間には、市民の足としての公共交通機関のあり方を考え、その中で市内循環バスを見直していこう



サロンで、みんなでお菓子づくり

とする声がある。

そこで、バス輸送に関する公共交通計画の研究会を立ち上げては。

**市長** 審議会では、いろいろとの現路線を基本に見直しているところである。それとは別に、長期的視点に立って抜本的な見直しを含めて議論する研究会が必要であることは認識している。ただし、設置のタイミングは慎重な判断を要する。

**質問** 地域福祉計画において考えられている地区社協の役割は。

**福祉部長** 地区社協は、地域における保健・医療・福祉の相談窓口として、また、地域の各種団体や福祉等の専門的立場の人の連携の拠点と考えている。

**質問** 高齢者や障害者、子育て中の親などが身近に利用できる、地域の住民が担い手になる資源、例えば家事援助や配食サービス、サロン事業などの整備との関係は。

**福祉部長** 地域資源を充実することは必要であり、財源を含めて検討していく。

Question 4

## 武蔵中学校の自校給食は存続を

安道 佳子議員

**質問** 武蔵中の自校給食をなせセンター化するのかが。

**教育長** 武蔵中学校舎3棟のうち2棟は耐震化工事のため、平成22・23年度に建替える予定。給食室も解体し、給食はセンターへ移行する。

**質問** 給食室は平成16年に改修したばかり、自校給食を続けるべき。

**教育長** 校舎の設計上、給食室を残すと、見通しが悪くなる。

**質問** 保護者説明会では、どのような意見がだされたのか。

**教育長** 自校給食を続けてほしい等の意見はあったが、概ね理解していただけたと認識している。

**質問** 1回限りの説明会。22人の参加では、保護者の合意を得たことにならない。

**教育長** 入間市では、昭和52年に小学校は自校給食、中学校はセンター給食との方針を定めた。今後この方針を堅持していきたい。



**質問** 文部科学省は食育の観点から自校給食を勧めているが、入間市はどのように具体化するのか。

**教育長** 今後も、昭和52年に定めた方針ですすめていきたい。

**質問** 教職員の病休や休職が増加している要因についての認識は。

**教育長** 病休等の増加の原因は、教職員の高齢化も影響している。

**質問** 教職員の過密労働を緩和する対策が必要ではないか。

**教育長** 研修や相談の充実。教職員の欠員には、補充の努力をしているが困難な場合もでてくる。

## 新型インフルエンザ対策の推進を

山本 秀和議員

**質問** 国が改定・策定を進めている新型インフルエンザ対策行動計画・ガイドラインに対する認識は。

**市長** 必ず発生する前提に立って、しっかりと対策を立てたい。しかし、いたずらに市民の不安をあおることは避けるべき。国・県・近隣他市との連携をとりつつ、広域で対策を考えたい。保健所・医師会など関係機関との協議も今後の課題である。

**質問** 自衛隊岐阜病院の人間移転について、進展状況は。

**市長** 昨年5月の市議会全員協議会、昨夏の基地司令交代以降、全く動きがない状態である。



**質問** ジョンソン基地跡地留保地の取得に向けた今後の取り組みは。

**市長** 莫大な予算を要することから、予算の裏付けを煮詰めつつ、昨年国へ提出した計画に基づいて交渉を進めたい。人間市駅側については、PFIなど開発形態を今後検討したい。

**質問** 東町側の留保地に関して、

基地建設時の歴史的経緯や地元要望等を踏まえ、暫定利用等も含めた土地利用に向けた考えは。

**市長** 暫定利用については、全体計画に基づく先行利用が短期間利用が原則。2haで年間6千万円程度の借地料が必要であり、現状難しい。

**質問** 市内公共交通の今後のあり方を考える法定協議会設置の考えは。

**市長** 市の循環バスも見直しを優先であるが、路線バスも含めた議論に拡大する場合には必要性も認められる。今後必要性を慎重に検討したい。

## 狭山茶と人間市について

宮岡 幸江議員

**質問** 人間市は狭山茶を中心に農業振興を街づくりの柱として施策を進めている。狭山茶を名実共に全国ブランドと位置付けるために、今後

農業振興の促進と商業行政の連携、協力体制が必要。現在、アウトレットモールへは、買い物客の車で国道が渋滞し、駅からのバスは満員の客を乗せて市内を通過して行く。他県他市から人間市に来る多くの消費者に最高水準の技術を持つ狭山茶の主産地である人間市のアピールは。

**市長** 専門家には知られているが一般的にはまだ努力が必要。

**質問** 狭山茶を人間市の商業政策としてどのようにPRするのか。

**市長** 協会等と十分協議をし、努力をしていきたい。



**質問** 子どもに関係する施策の充実・強化を求める市民要望は多いはず。就学前に必要な支援を一元的に行う部署を立ち上げる時期に来ている。私立幼稚園就園奨励費事務を保育所・保育園と一緒に児童福祉課で扱った方が市民に分かりやすいが。

**市長** 主体性の分かる取り組みをすることによって、窓口を一本化しなくても充分対応は出来る。

**質問** 次世代育成支援行動計画の後期計画の策定が始まる。出生率が低下し、少子化が進む中、少子化対策を総合的に企画・検討する子ども行政の司令塔の機能を持つ担当部署が必要と思うが。

**市長** 市単独で政策を立案していくのは理想。今は難しい。



Question 7

## 子育て支援の充実

永澤 美恵子議員

**質問** 妊婦と胎児を守る為、妊婦健診は重要である。家計が厳しく健診をしない妊婦が増加しており、国では第2次補正予算に全ての妊婦健康診査の無料化の予算を計上している。入間市も14回全ての健診の無料化を図るべきではないか。

**健康福祉センター所長** 平成21年度4月から妊婦健診14回全てを無料化する方向で検討している。

**質問** 子育てしながら働くということは大変な苦勞があり、子どもの病気で仕事を休み、解雇されたケースもある。子育て中の家庭を助ける為に病氣回復期の子どもを預かる病後児保育施設の設置やファミリーサポートセンターの機能を強化し、早朝夜間の受付を可能とすべきでは。

**市長** 病後児保育施設はこども園保育園の改築に併せて園内に設置予定。市内の幼児児童を受け入れる予定。ファミリーサポートセンターの機能強化については今後検討する。



**質問** 病後保育については医療機関と連携することが大事である。設置と共に検討すべきでは。

**市長** 医療機関と相談し連携する。

**質問** 狭山台土地区画整理地内の公園整備は転入した住民の切なる願である。また近隣から公園予定地の残土に生い茂る雑草の苦情も多い。事業終了後の計画では遅い。住民の環境整備の為に事業内の予算で道路整備と並行して早期に整備すべき。

**市長** 残土は3カ年計画で処理。公園の早期整備を検討する。

Question 8

## プレミアム商品券の早期発売を

金澤 秀信議員

**質問** 学校給食のご飯は埼玉県学校給食会毛呂山工場から配送。朝8時に毛呂山を出発し入間市内の小中学校を1台のトラックで、各学校に9時から11時までの間に巡回配送している。容器に詰めてから、食べるまでの時間が5時間も経過している。今後市内の給食業者に入札の上、委託してより温かいご飯を食べられるように検討すべきではないか。

**教育長** 検討課題としたい。

**質問** 市内小売店舗の活性化や、庶民の暮らし応援策として、入間市でも1割お得なプレミアム商品券発行を早期にお願いしたいがいかがか。

**市長** 定額給付金の支給時期にあわせて発売するように計画したい。



**質問** 商品券の発売会場が市民会館だけでは不便。市内各地で買えるように配慮して欲しいがどうか

**市長** 了解。できるだけ配慮する。



**質問** 福祉循環バス「ていーろーど」の平成21年度新型車両購入計画3台計6千万円は中止し、車両改造800万円に対応し、経費削減をすべき。当初説明の排ガス規制で車検不可との根拠は間違っていた。無駄な支出は止めるべきでは。

**市長** 総合的な判断から購入。

**質問** エレベーター保守委託の随意契約を見直し、経費削減をすべき。他市では年間500万円以上も削減の実績。入間市も長年続いている随意契約から競争入札にすべきでは。

**市長** 安全性も含め検討したい。



# 保育時間の延長を緊急対策に！

山下 修子議員

**質問** 雇用状況の悪化は生活安定の確保が必要で、就業希望の実現を更に強く求める市民の声がある。朝30分早い開始と終りを30分延長し、市内の多くの私立保育園同様の平日保育を希望するものである。平成21年度の待機児童の予測はどうか。

**福祉部長** 昨年度は4月の段階で保育所待機児童は5人であったが、本年1月末で入所希望者は2千339人で前年同月と比較すると100人多く社会状況の影響を受け、待機児童は増加すると思われる。

**質問** 他市委託の現状はどうか。ファミリー・サポート事業の保育施設への送迎実態は要望を満たすか。

**福祉部長** 保護者の勤務先や転入などで他市にお願いしている委託はここ数年70人程である。サポート事業の保育施設送迎は100%要望にこたえてはいない。



**質問** 近隣市と比較し保育時間の改善をすべきだが。

**市長** 狭山市の公立は7時から19時までの保育時間、朝霞・新座市も7時から19時、所沢市は7時から20時等である。公立10施設で1時間延長すると保育士は15人必要で、人件費4千100万円程必要。今後については二一スを考慮し検討したい。

**質問** 武蔵中学校給食センター化ではプランに対する議論がよく見えない。財政論に押されつつ放しか。  
**教育長** お金を削減するためではない。線か帯でやるのかだ。

# 市民生活の不安を解消せよ

堤利夫議員

**質問** 防犯灯の設置要望は居住自治会にとどまらず、広範囲になっている。従って、設置後の維持管理費についてルール作りをすべきである。また、自治会間の調整を支所がしてはどうか。

**市民部長** 維持管理については現行どおりお願いし、設置要望については支所を調整役として、自治会間の協力をお願いし、住民要望を実現していく。

**質問** 歩道上に設置している車止めポールの設置基準は。

**建設部長** 設置についての基準は特にない。



**質問** 交差点の開口部は不測の事故に対応する為、ポールの必要性はわかるが、その他のポールは歩行者や自転車利用者にとって障害となっていることから、撤去すべきである。  
**建設部長** 歩道を自転車利用できず要件が緩和されていることから随時撤去していく。

**質問** 昨年から、非正規社員の雇い止めなどで雇用不安が拡大をしているが、国の第二次補正予算に関連して、地方の雇用創出への交付金が交付されるが、これを活用した人間の事業展開は。

**環境経済部長** 6事業を申請したが、認可されたのは、公立幼稚園と小・中学校の美化事業（12名、76万4千円）である。

**質問** 雇用相談事業の充実を。  
**環境経済部長** 現在行っている相談窓口を活用して欲しい。

Question 11

## 感染症予防対策について

忽滑谷 陽子議員

**質問** 従来型のインフルエンザ流行時感染者数の把握や広報について。

**健康福祉センター所長** 学校単位での把握、また所沢保健所管内の情報は毎週届く。この時期は広報とホームページで広報している。

**質問** 「咳エチケット」の推進を。

**市長** うがい・手洗い推進は基本だが、職員のマスク着用については賛否両論ある。誤解が生まれないようにしていきたい。

**質問** 新型インフルエンザが大流行するとパニックになると予想される。市の対策は。

**市長** 国のガイドラインが間もなく示されるはず。新型インフルエンザについては近隣市との調整も必要だが、なるべく早急にガイドラインの策定をしたい。



**質問** 性感染症患者は若年層化しているという。薬物乱用との関連性も否めないと聞く。正しい情報と知識の普及が中学生にも必要では。

**教育長** 入間市の児童生徒にこの問題が顕著ではないが、近年の青少年を取り巻く環境変化は著しく、将来を見据えて研究課題としたい。

**質問** 家庭での意識や教育方針の差もあると思うが、薬物乱用や性感染症から身を守り、自らを大事にすること、さらには他人を敬つことを学校でどう教えていくのか。

**教育長** まずそれぞれの人生における目標をしっかりと定めるよう教えていきたい。目標を持ち、芯のしっかりした人間となるよう教育したい。

Question 12

## 9連休・仏子駅南口・谷田の泉

宮岡 治郎議員

**質問** 市の年末年始の9連休について。①窓口業務について市民への影響は。②業務全体での支障は。

**市長** ①当直職員に、市民の問い合わせ電話が459件あり、緊急な問題には対応した。離職者については、市営住宅の相談はなかった。②ごみ収集は年末の29日までだが、市民から批判はあり、対策を検討したい。

**質問** 仏子駅南口の開設時間延長について。①交通バリアフリー新法

との整合性は。②改札口や管理技術の進歩など、諸般の状況の変化は。

**企画部長** ①障害者はインターホンで駅員と連絡を取り、時間外でも開放する。②利用者は、有人のサービスを求めている。毎年要望しているが、開設時間延長はむずかしい。

**質問** 野田の『谷田の泉』の保全について。①県による公有地化を、どう把握しているか。②隣接する斜面緑地を購入している市の立場は。

**環境経済部長** ①市が県に要望し、公有地化で周辺一体の保全を図っている。②ボランティア団体等との管理協定も。水路等の整備を行う。

**質問** 『文化創造アトリエ』について。①開館以来8年の経過は。②市民文化への貢献をどう評価するか。③指定管理者指定の活動への影響は。

**市民部長** ①ボランティアや地域の支援により、市民自治の実験場として、名実共に具現できた。②独自性のある感性豊かな文化創造。③12月現在、利用者が40%増加している。今後、利用者懇談会を予定している。



「入間市文化創造アトリエ」(アミーゴ)の、庭で遊ぶ親子たち。

# 第2回臨時会

## 改選後の 初議会

3月29日の任期満了に伴う市議会議員一般選挙は、3月15日に投票が行われ、新しく22人の議員が誕生しました。

また、改選後の初議会を4月14日に開催しました。

### 議会人事

議長に

駒井 勲氏

副議長に

宮岡幸江氏

を選出

改選後の初議会において、正副議長選挙、議席の決定、常任委員等の選出を行い、さらに議会選出監査委員の選任議案に同意しました。



【正副議長の選挙に関する法の定め】  
地方自治法（抄）  
第百三条 普通地方公共団体の議会は、議員の中から議長及び副議長一人を選挙しなければならない。

### 就任のあいさつ



議長  
駒井 勲氏



副議長  
宮岡幸江氏

四月臨時会において、議長ならびに副議長に就任いたしました。15万市民の負託に応えられるよう誠心誠意努力し、責務を果してまいり所存でございます。市の財政は、引き続き、大変厳しい状況になっています。人間市議会としても、直面する行政課題に積極的に取り組んでいかなければなりません。今後も市民の立場に立って開かれた議会運営を行ってまいりますので、ご支援、ご協力をお願いいたします。

### 監査委員に

近藤常雄氏

#### 埼玉県都市競艇組合議会議員

金子 俊雄

#### 人間西部衛生組合議会議員

吉澤かつら 宮岡 幸江  
堤 利夫 宮岡 治郎  
駒井 勲 近藤 常雄

#### 瑞穂斎場組合議会議員

安道 佳子 永澤美恵子  
齋藤 國男

#### 総務常任委員会

◎平山 五郎 ○齋藤 國男  
吉澤かつら 宮岡 幸江  
塩屋 和雄 堤 利夫  
小島 清人 駒井 勲

#### 都市経済常任委員会

◎金澤 秀信 ○山本 秀和  
石田 芳夫 横田 淳一  
近藤 常雄 金子 俊雄  
友山 信夫

#### 福祉教育常任委員会

◎永澤美恵子 ○野口 哲次  
小出 亘 安道 佳子  
関谷真奈美 向口 文恵  
宮岡 治郎

#### 議会運営委員会

◎友山 信夫 ○宮岡 治郎  
安道 佳子 吉澤かつら  
金澤 秀信 永澤美恵子  
山本 秀和 近藤 常雄  
金子 俊雄

#### 議会広報委員会

◎野口 哲次 ○山本 秀和  
吉澤かつら 関谷真奈美  
塩屋 和雄 向口 文恵  
横田 淳一 齋藤 國男  
宮岡 治郎

#### 議会防災検討委員会

小出 亘 金澤 秀信  
山本 秀和 塩屋 和雄  
齋藤 國男

#### 農業委員会委員

◎は委員長 ○は副委員長  
小出 亘 金澤 秀信  
野口 哲次 友山 信夫



～凡 例～

抱

写真

会派名・(※) 氏名  
住所  
電話番号

※( )の内数字は当選回数



日本共産党入間市議会議員団 (9)

石田 芳夫

上藤沢688-8  
☎2964-4048

「長生きが喜びとなり、安心して働ける、生活応援の入間市」をみなさんといっしょにつくりま



日本共産党入間市議会議員団 (1)

小出 亘

仏子1170-4  
☎2932-7884

くらしと福祉の充実を実現し、誰もが安心して生活できる入間市を目指します。



日本共産党入間市議会議員団 (2)

安道 佳子

久保稲荷4-4-18  
☎2962-8082

福祉を守り、くらしを応援するあたたかい入間市をめざし、みなさんといっしょに全力をつくします。



日本共産党入間市議会議員団 (2)

吉澤 かつら

豊岡4-4-3  
グリーンコーポ1-203  
☎2964-0208

市民のみなさんと一緒に、雇用と仕事、福祉を守り、くらしののちを大切にする入間市を目指します。



公明党入間市議団 (2)

金澤 秀信

東藤沢4-7-3  
☎2965-8587

徹底した税金無駄削減を実現し、浮いた予算が医療・介護・福祉に集中配分されるよう努力します。



公明党入間市議団 (2)

永澤 美恵子

二本木518-4  
☎2934-4659

人と人との絆強き「入間」、温もりある街「入間」の構築を目指して働いてまいります。



みらい市民クラブ (2)

山本 秀和

東町4-3-5  
第二田中荘201  
☎2962-0360

「未来」に視点を置いて、こどもたちの夢が拓ける教育と、健全で自立した行財政の確立をめざします。



みらい市民クラブ (1)

関谷 真奈美

上藤沢247-12  
☎2962-3213

働く女性の支援、次世代に続く農業の活性化。入間市歌の歌詞にある自治映える入間市を目指します。



みらい市民クラブ (3)

宮岡 幸江

仏子376-1  
☎2932-3626

子育てしやすい街づくりは、高齢社会をささえる街。ずっと住みたい街、あなたと一緒につくります。



独歩の会 (7)

塩屋 和雄

久保稲荷4-10-10  
☎2962-1736

入間市を、「夢と希望の持てる福祉の街」にするために、議会活動に全力で取り組みます。



公明党入間市議団 (1)

向口 文恵

上藤沢406-14  
☎2965-0170

現場の声第一に、誠実さと行動力で、活力ある街づくりに全力投球してまいります。



議場全体の眺め (傍聴席より)

# 員 介

これからの  
抱負！



～任期～

平成21年3月30日  
から  
平成25年3月29日  
(4年間)

～定数～  
22人※

※法定34人以内の範囲で  
条例が定めています。

行政と市民のパイプ役として、お  
年寄りや子供が安心して暮らせる人  
間（まち）を目指します。



保守系クラブ (1)  
**小島 清人**  
河原町8-5  
フォルム飛和202  
☎2965-0543

市民の皆様の声を市政へ反映し、  
安全で・心豊かな地域社会。  
「元氣な」街づくりを目指します。



保守系クラブ (1)  
**横田 淳一**  
野田677  
☎2932-2502

安心・安全な街づくりを目指しま  
す。人間性豊かなコミュニケーションを  
を基本に、現場第一主義に徹す。



公明党入間市議団 (7)  
**堤 利夫**  
花ノ木156  
☎2936-1304

より良い暮らしという視点に立っ  
て、行政改革を進め財源をつくり、  
福祉、教育の施策に振り向けます。



保守系クラブ (3)  
**野口 哲次**  
春日町2-14-7-311  
☎2963-0309

市民の安全安心を守り行財政改革  
を始め環境教育福祉の充実、地域の  
整備等、入間市を元氣な街にします。



保守系クラブ (2)  
**平山 五郎**  
南峯367-2  
☎2936-0758

安全、安心のまちづくり、市民が  
優先、行財政改革に取り組み、夢と  
希望のある入間市を目指します。



保守系クラブ (2)  
**齋藤 國男**  
東藤沢4-9-23  
☎2962-4178

今こそ、自分達の街は自分達で創  
る時代。皆様と協働で安全・安心な  
健康長寿入間市づくりに努めます。



保守系クラブ (5)  
**近藤 常雄**  
宮寺1899-5  
☎2934-2311

みんなで創ろう「元氣な人間」。  
持続可能な市政運営のために行財政  
改革を進めます。



保守系クラブ (5)  
**駒井 勲**  
豊岡3-3-17  
☎2962-2218

市民の多様な意見を尊重してまい  
りました。市民生活に柔軟に対応で  
きる入間市議会と市政を目指します。



保守系クラブ (4)  
**宮岡 治郎**  
仏子357-1  
☎2932-1166

**会議の様様をご覧いただけるおもな方法**

- ①傍聴  
市議会の本会議は公開されており、誰でも傍聴できます。事前予約は不要です。当日、市庁舎5階の西側エレベーター前にある傍聴受付で住所・氏名・年齢等を記入のうえ、傍聴券の交付を受け傍聴席へお入りください。定員は先着60人です。
- ②ケーブルテレビ放送（録画放送）  
議会開催日当日の午後6時から、入間ケーブルテレビ「11チャンネル」で、本会議の様様を録画全面放送しています。
- ③会議録  
市役所庁舎、市立図書館等で会議録製本版が閲覧できます。また、インターネットの市議会ホームページでも閲覧できます。

市民生活が、元氣で安心・安全な  
まちづくりに邁進すると共に自然環  
境の保全に全力をつくして参ります。



保守系クラブ (5)  
**友山 信夫**  
下藤沢635  
☎2962-5475

環境・教育・福祉の充実に努力し、  
安全・安心で暮らせる街造りに市民  
の皆様と協働で築いていきます。



保守系クラブ (5)  
**金子 俊雄**  
小谷田1421  
☎2962-3620

# 議 紹

聞いて  
みました!!



子どもたちに  
平等の機会を  
東町 島崎晴江（主婦）

私は東町に住んでいます。公園や図書館、児童センター等の文化施設に近く便利な所です。

こういふ施設の近くに住んでいる子どもたちはいいのですが、市内でも遠くの地区に住んでいる子どもたちはなかなか利用できないと思います。電車やバス、あるいは車で、となると付き添いが必要となり、どんなにタイムリーな楽しい企画があっても日常的に利用するのはむずかしいでしょう。

小さな市民たちにも施設を利用する機会を平等に与えたいいつも思っています。そこで図書館のように児童センターの分館のようなものを各地区に作ったらどうでしょう。市の既存施設の一部を利用していいと思います。地区によっては利用者の数は多くないかもしれませんが、子どもたちが通える場所で安心して楽しめるようにしたいですね。



イルマ  
二本木 坂本富子（主婦）

あなたは、入間のどこが好きですか、と質問されたら、私はこう答えるでしょう。

宇宙に「イルマ（Iruma）」という小惑星があることを、先ずあげます。児童館のプラネタリウムの佐藤さんが名付け、残して下さったと記憶しています。どこまでも続くと記憶していません。我が大地の名の星がある。こんな誇りはありません。そして次は、美しいお茶畑です。

次に文化の入間です。ケーブルTV、FMラジオ「チャッピー（茶笛）」等の情報発信源、博物館アリットに太鼓祭り、万燈まつり等々、数多くの文化行事があります。これらのすべてのものは、愛すべきイルマそのものです。

予算が厳しいという市政に対し、私たちが市民は、自分達のできることは自分達の手でボランティア精神で人間を守りたいです。



**6月定例会日程案**

6月 4日 (木)	開会
6月 9日 (火)	総括質疑
6月10日 (水)	総務常任委員会
6月11日 (木)	都市経済常任委員会
6月12日 (金)	福祉教育常任委員会
6月17日 (水)	一般質問
6月18日 (木)	一般質問
6月19日 (金)	一般質問
6月25日 (木)	閉会

※日程については、変更する場合もありますので、議会議務局へお問い合わせ下さい。  
2964-1111 内線5112・5113

**二情報** 「いるまの水」ペットボトル登場

入間市水道部では、鍵山浄水場で高度浄水処理をした水をペットボトルに詰め配布することを決めました。これは、6月の水道週間で「安全でおいしい水道水推進運動」の一環として水道水の“安全性”や“おいしさ”をPRするもので、浄水場で高度浄水処理をした水をタンクローリーで秩父市にある製造会社に運び、塩素除去や加熱殺菌処理を行った水を500mlのペットボトル約2万本に詰め、無料で配布するものです。

水道事業は、効率的な運営で安全な水の安定供給を行うことを目的としていますが、高度浄水処理した水は“これにプラスしておいしい水である”ということがいわれています。

新登場するこの名水。市内を流れる「入間川」のさわやかなイメージと「入間市」とを重ねて「いるまの水」と名づけました。希望される方には、一箱24本入り2,100円で販売もする予定とのことです。

「いるまの水」ペットボトルのラベルデザイン（予定）

**議会広報委員会**

◎永澤美恵子	○忽滑谷陽子	山下 修子
金子 健一	齋藤 國男	金澤 秀信
山本 秀和	野口 哲次	駒井 勲

◎は委員長 ○は副委員長